

## 三重県内経済情勢 (平成 22 年 2 月の指標から)

県内経済は、厳しい状況が続いているものの、一部に持ち直しの動きがみられる（生産は持ち直している。個人消費は弱い動きの中にも、一部に明るさがみられる。雇用情勢は厳しい状況が続いているが、改善の動きがみられる）

### 1. 概況

#### (生産)

鉱工業生産指数は 2 か月連続で低下し【図 1】、鉱工業製品在庫指数は 3 か月連続で上昇した。

#### (消費)

大型小売店販売額（既存店調整値）は前年同月を 1 年 7 か月連続で下回った。【図 2】  
 コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の 5 県）は 9 か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部 8 県）は 7 か月連続で前年同月比増となった。

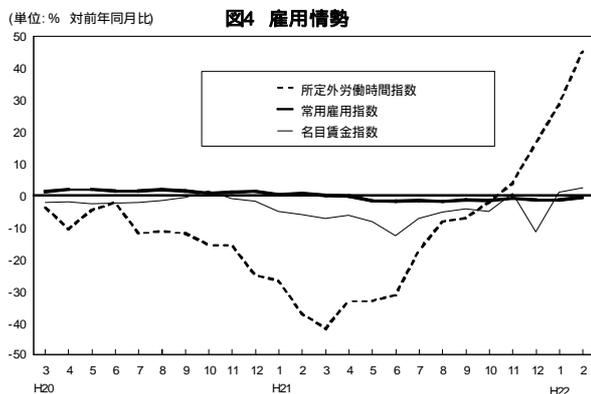
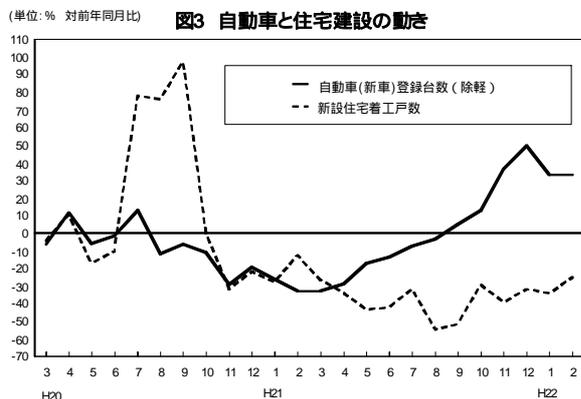
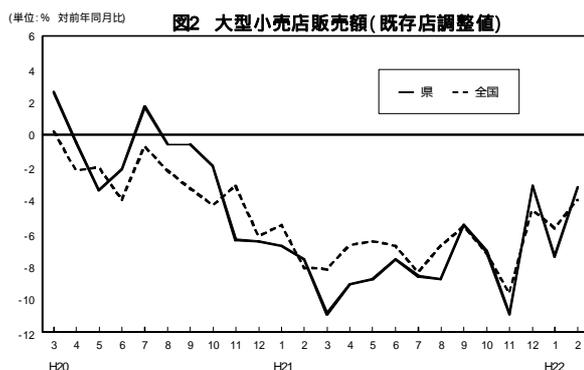
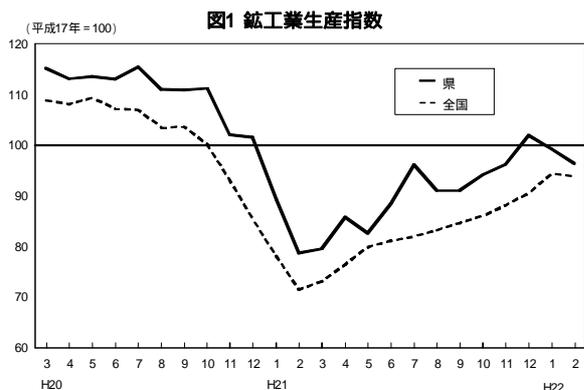
自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は 6 か月連続で前年同月比増となり【図 3】、軽自動車販売台数も 3 か月連続で前年同月比増となった。

新設住宅着工戸数は 1 年 5 か月連続で前年同月比減となった。【図 3】

#### (雇用)

有効求人倍率は 0.50 倍となり、前月を 0.02 ポイント上回った。

所定外労働時間指数は 4 か月連続で前年同月比増、常用雇用指数は 12 か月連続で前年同月比減、名目賃金指数は 2 か月連続で前年同月比増となった。【図 4】



## 2. 主要経済指標の動き

### (1) 生産活動

- ・ 鉱工業生産指数（H17=100）は96.3となり、前月比2.8%減と2か月連続で低下した。
- ・ 県内主要3業種では、電気機械工業（旧分類）（114.7）が前月比1.6%増と2か月ぶりに上昇したものの、輸送機械工業（88.6）は前月比0.1%減と2か月連続で低下し、化学工業（76.4）も前月比15.3%減と4か月ぶりに低下した。
- ・ 鉱工業製品在庫指数（H17=100）は105.5で、前月比0.1%増と3か月連続で上昇した。（電気機械工業（旧分類）は、日本標準産業分類（平成14年3月改定）の「電気機械工業」「情報通信機械工業」「電子部品・デバイス工業」をまとめたものです。）

	11月	12月	1月	2月
鉱工業生産指数	2.2	5.9	-2.7	-2.8
（電気機械工業：旧分類）	3.3	6.7	-7.2	1.6
（輸送機械工業）	4.9	4.6	-5.0	-0.1
（化学工業）	15.3	3.6	1.3	-15.3
鉱工業生産指数（全国）	r 2.6	r 2.6	r 4.3	-0.6
鉱工業製品在庫指数	-2.3	4.6	7.9	0.1

### (2) 個人消費

- ・ 県内の大型小売店販売額（既存店調整値）は、前年同月比3.2%減と1年7か月連続で前年同月を下回った。
- ・ コンビニエンスストア販売額（富山、石川、岐阜、愛知、三重の5県）は9か月連続で前年同月比減となったが、家電販売額（中部8県）は7か月連続で前年同月比増となった。
- ・ 自動車（新車）登録台数（軽自動車を除く）は前年同月比33.2%増となり6か月連続で増加し、軽自動車販売台数も前年同月比8.1%増となり3か月連続で増加した。全自動車では前年同月比21.9%増と6か月連続で増加した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
大型小売店販売額（県内既存店）	-10.9	-3.1	-7.4	-3.2
〃（全国既存店）	-9.7	-4.6	-5.7	-4.0
コンビニエンスストア販売額（5県全店）	-4.6	-3.6	-3.7	-1.7
家電販売額（8県全店）	1.6	16.5	14.8	8.5
自動車（新車）登録台数（県内）	36.1	49.5	33.2	33.2
〃（全国）	36.0	36.5	36.8	35.1
軽自動車（新車）販売台数（県内）	-5.7	9.8	8.1	8.1
〃（全国）	-6.5	-0.5	0.7	0.6
自動車・軽自動車 合計（県内）	17.5	31.9	22.1	21.9
〃（全国）	18.3	21.6	21.5	20.4

### (3) 住宅建設

- ・ 新設住宅着工戸数は714戸となり、前年同月比25.3%減と1年5か月連続で減少した。

（前年同月比：％）	11月	12月	1月	2月
新設住宅着工戸数	-39.5	-32.0	-34.7	-25.3
（参考）（持家）	13.8	-3.5	10.9	-2.5
（貸家）	-69.4	-50.9	-66.6	-55.5
（分譲住宅）	-68.7	-49.0	61.1	-5.9

#### (4) 公共工事受注（1件500万円以上の工事：発注者別請負契約額）

- ・公共機関からの建設工事受注工事額は100億4千3百万円となり、前年同月比34.3%減と2か月連続で減少した。
- ・「国の機関」からの受注工事額は44億6千8百万円となり前年同月比61.1%減と3か月ぶりに減少したが、「地方の機関」からの受注工事額は55億7千5百万円となり前年同月比47.1%増と2か月ぶりに増加した。

(前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
受注工事総数(県内)	9.6	107.6	-26.9	-34.3
国の機関	-56.9	406.8	231.1	-61.1
地方の機関	29.7	30.4	-73.5	47.1
受注工事総数(全国)	9.3	-11.5	-1.5	-23.7

#### (5) 雇用情勢

- ・有効求人倍率は0.50倍となり、前月を0.02ポイント上回った。
- ・所定外労働時間指数は前年同月比45.0%増となり、4か月連続で上昇した。
- ・常用雇用指数は前年同月比0.8%減となり、12か月連続で低下した。
- ・名目賃金指数は前年同月比2.3%増となり、2か月連続で上昇した。
- ・完全失業率(全国値)は4.9%で、前月と同率でした。

(前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
有効求人倍率(三重県、倍)	0.42	0.43	0.48	0.50
" (全国、倍)	0.43	0.43	0.46	0.47
所定外労働時間指数	3.7	16.1	28.4	45.0
常用雇用指数	-1.0	-1.5	-1.5	-0.8
名目賃金指数	0.4	-11.5	1.0	2.3
完全失業率(全国)	5.3	5.2	4.9	4.9
(参考)完全失業率(三重県:推計値)	4.3(10-12月期)			

#### (6) 企業倒産

- ・企業倒産は13件発生した。負債総額は33億4千1百万円(前年同月比34.0%増)と5か月ぶりに前年同月比増となった。

(%：前年同月比)	11月	12月	1月	2月
企業倒産件数(件)	10	8	5	13
負債総額(%)	-90.0	-46.2	-87.6	34.0

#### (7) 消費者物価

- ・消費者物価指数(H17=100)は100.4で、前月比は0.1%上昇、前年同月比では1.0%下落した。

(前月比、前年同月比：%)	11月	12月	1月	2月
消費者物価指数(4市平均)	-0.3	-0.1	-0.3	0.1
"	-1.9	-1.7	-1.3	-1.0
" (全国)	-0.2	-0.2	-0.2	-0.1

### 3. 景気動向指数（CI 指数）

- 一致指数（景気の現状を示す指標）は 65.3 となり、前月と比較して 0.7 ポイント上昇した。一致指数からみる県内経済の基調は、改善を示している。

DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 6 か月連続で上回り 100.0%となった。

（前月差：ポイント）	11月	12月	1月	2月
CI一致指数	3.4	7.6	4.5	0.7
3か月後方移動平均	2.4	3.8	5.2	4.3
7か月後方移動平均	1.8	3.0	3.0	2.6
DI一致指数（%）	85.7	85.7	85.7	100.0

- 先行指数（2月時点よりも半年程度先の景気を示す指標）は 79.8 となり、前月と比較して 2.8 ポイント低下した。DI 指数は、景気判断の分かれ目となる 50%ラインを 4 ヶ月ぶりに下回る 33.3%となった。

（前月差：ポイント）	11月	12月	1月	2月
CI先行指数	3.1	-4.3	-8.4	-2.8
3か月後方移動平均	2.8	2.3	-3.2	-5.1
7か月後方移動平均	3.0	1.5	0.2	-1.4
DI先行指数（%）	50.0	83.3	50.0	33.3

